（中国乙10）

デング熱発生推移

＝ 2021年07月度 ＝

発表：2021年08月24日衛生健康委

作成：2021年08月26日

日中医療衛生情報研究所

デング熱

- 中国のデング熱は、2014年に広東省を中心に大爆発し、47,000人弱が発症した（死者は6名）。
- 発症者数は、

  2015年には減少傾向を示し3858人となり歴代5位。

  2016年は2,050人（歴代6位）。

  2017年は5,893人（歴代3位）。

  2018年は5,136人（歴代4位）だが、2014年の比にあらず

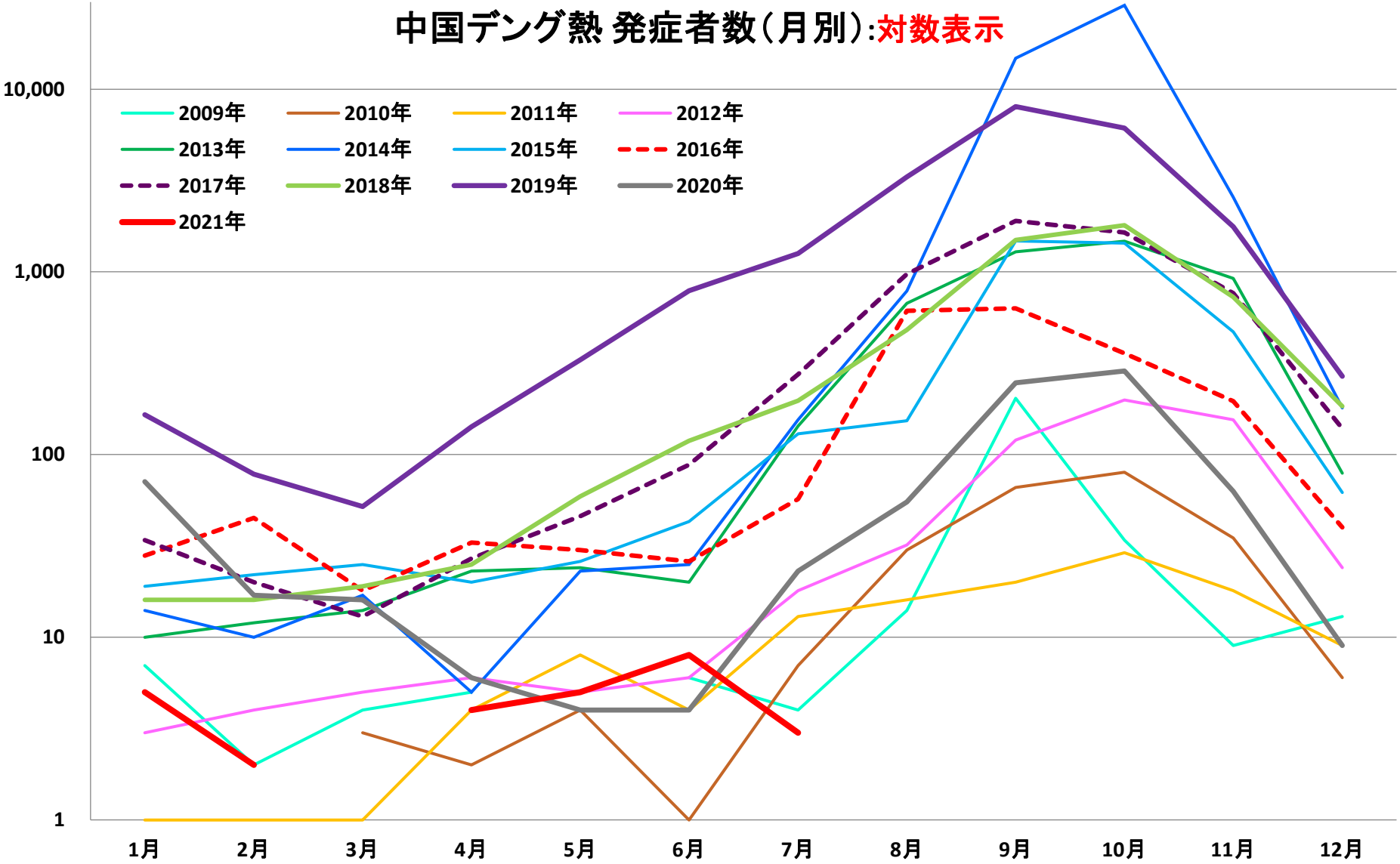
  2019年は22,188人（歴代2位）だった

  2020年1～12月の前年比が3.6%というのはコロナのせい？

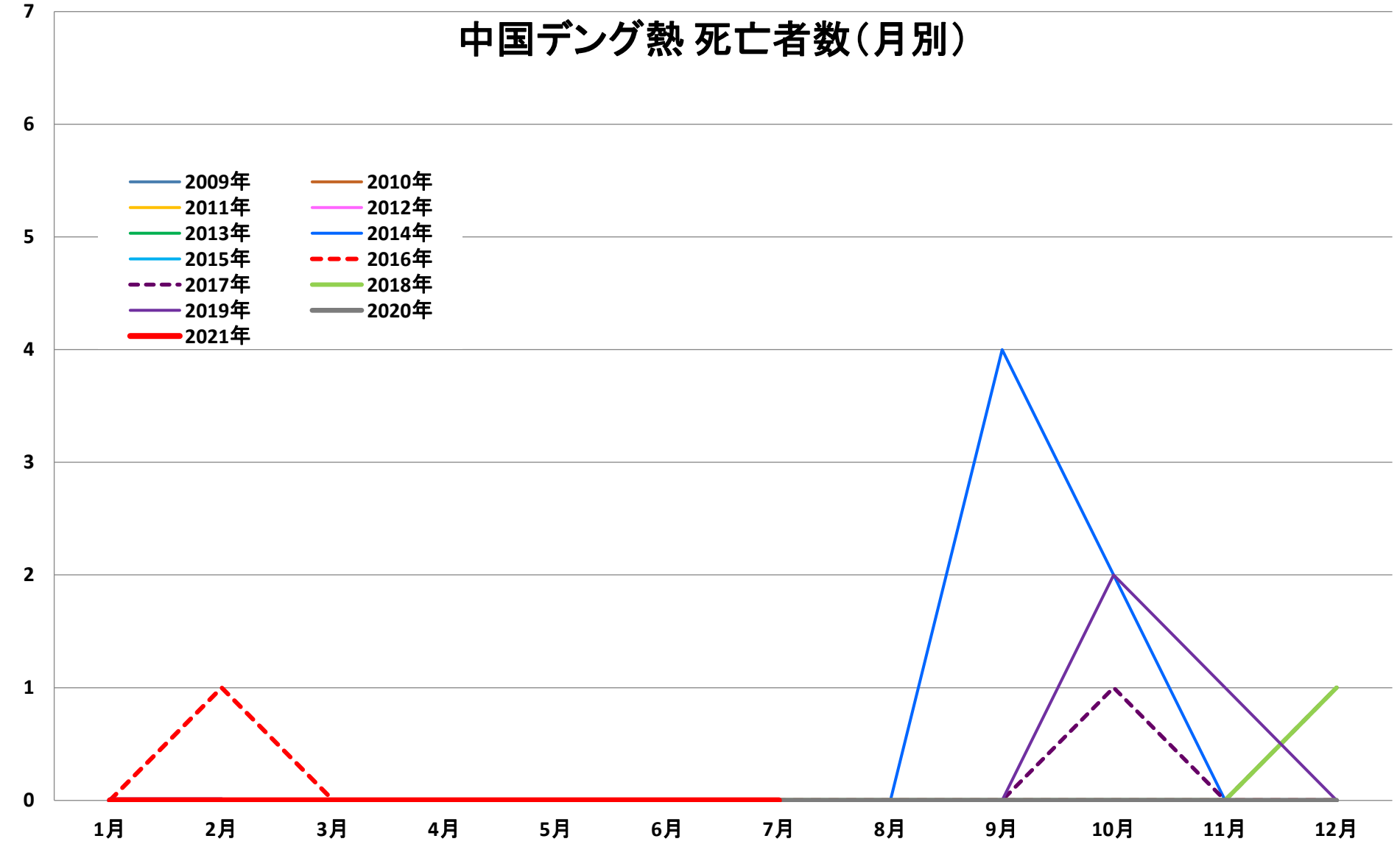
死者は2014年に月報ベースで6名出たのみだったが2017年に2名の死亡が報告されている。

- 実は、2016年2月に1名の死亡が報告されていたが、同年の『年度報告』の方では、“ゼロ（0）”と修正されている（2月時点の誤診を年明けの翌2017年2月にゼロと修正している）。

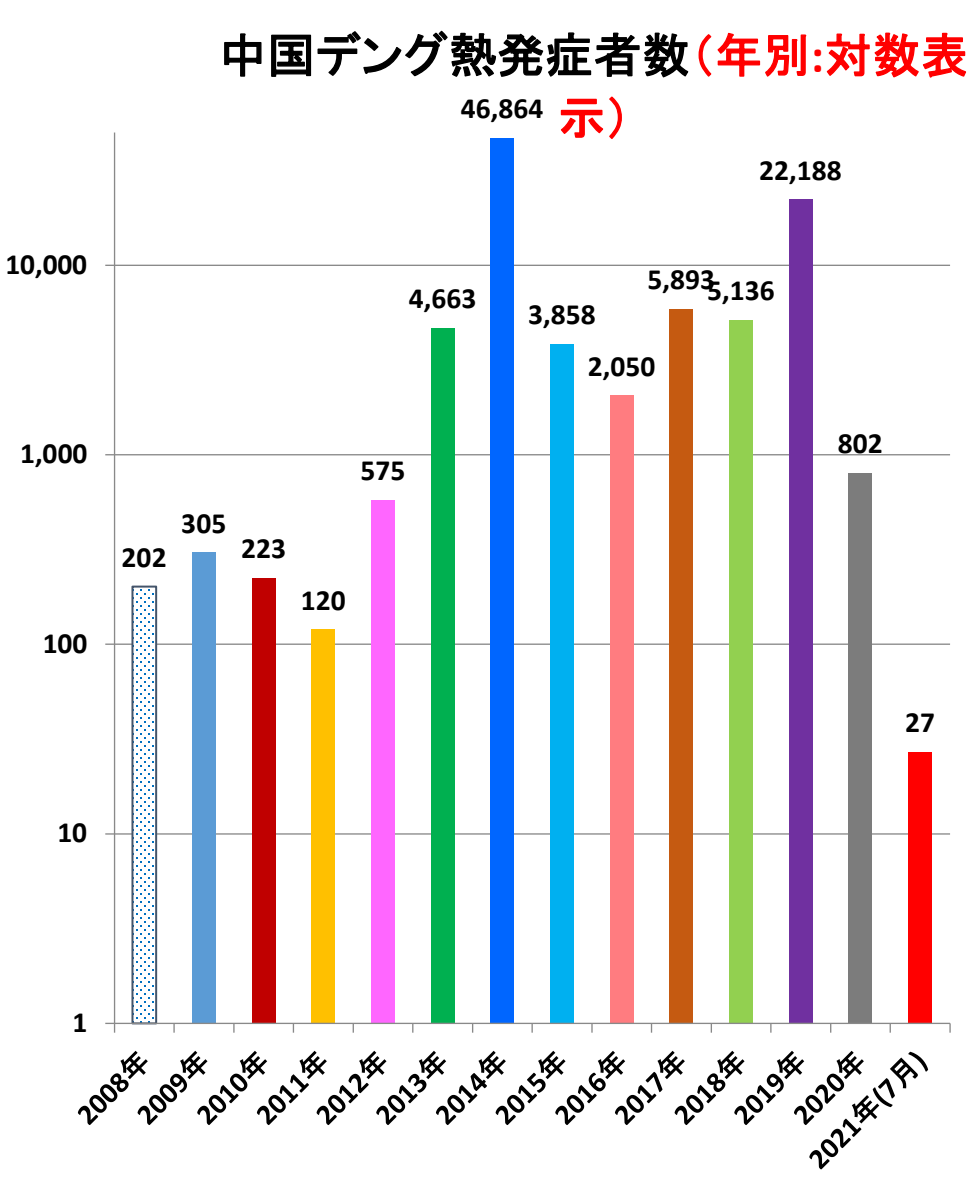
乙10：デング熱

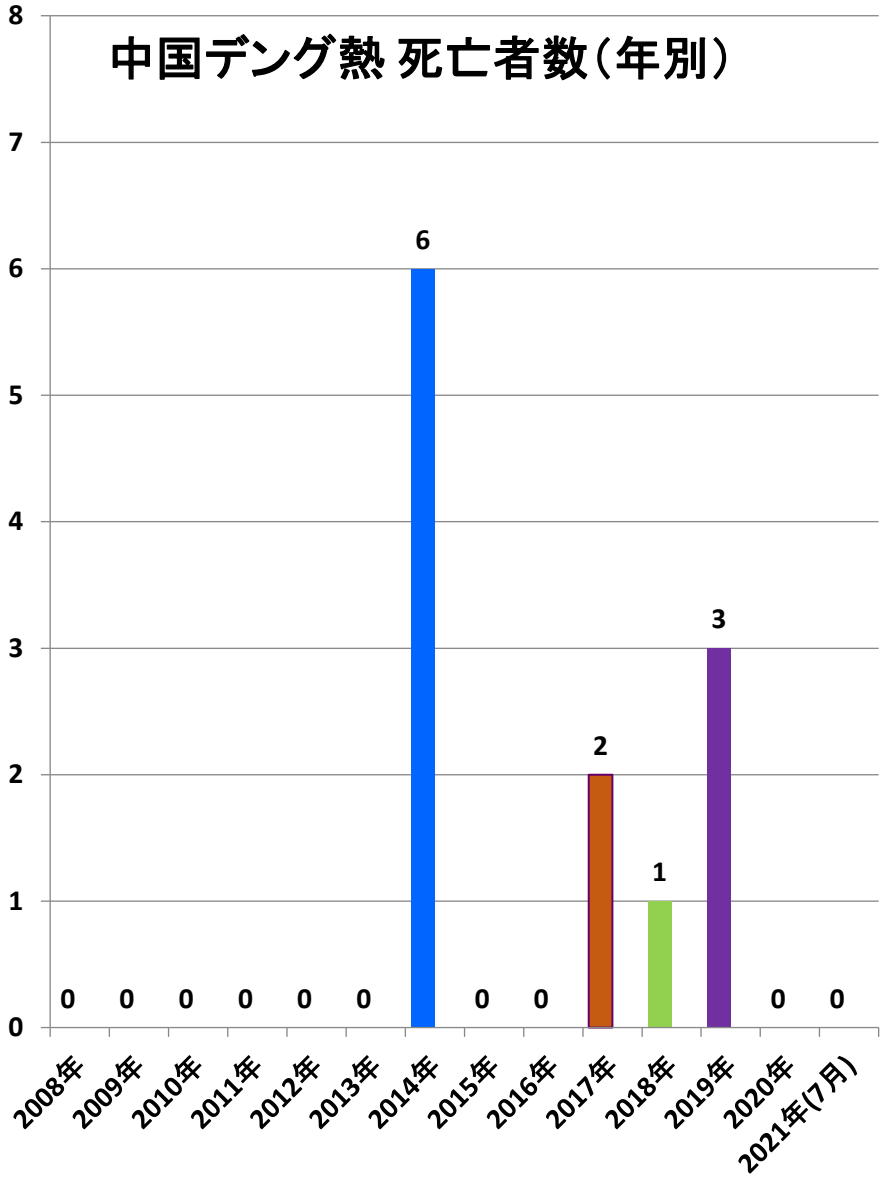

中国デング熱 発症者数（月別）:対数表示
10,000
1,000
100
10
1
2009年
2010年
2011年
2012年
2013年
2014年
2015年
2016年
2017年
2018年
2019年
2020年
2021年
1月
2月
3月
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月

乙10: デング熱 月別(通常のグラフ)



乙10：デング熱


中国デング熱発症者数（年別:対数表示）
10,000
1,000
100
10
1
202
305
223
120
575
4,663
46,864
3,858
2,050
5,893
5,136
22,188
802
27
2008年
2009年
2010年
2011年
2012年
2013年
2014年
2015年
2016年
2017年
2018年
2019年
2020年
2021年(7月)


中国デング熱 死亡者数（年別）
8
7
6
5
4
3
2
1
0
0
0
0
0
0
0
6
0
0
2
1
3
0
0
2008年
2009年
2010年
2011年
2012年
2013年
2014年
2015年
2016年
2017年
2018年
2019年
2020年
2021年(7月)